

のびろこ

令和7年3月4日発行

(発行元)

長田地区青少年育成協議会
広報部会

青少年を地域で讃える賞



長田区役所で開催された「青少年育成フォーラム」の中で25回目となる「青少年を地域で讃える賞」の表彰式が行われました。これからも多くの皆さまにこの賞を知っていただき、青少年の健全育成の活動の励みになればと思います。今年度受賞された皆さま、おめでとうございます。今後ますますのご活躍を期待しています。

青少年を地域で讃える賞

受賞者紹介

★ 駒ヶ林中学校 吹奏楽部

(駒ヶ林支部推薦)

少ない部員数にも関わらず、熱心に練習に励み「第71回兵庫県吹奏楽コンクール（県大会）」で銀賞を受賞するなど、素晴らしい成績を収めています。

また、地域から依頼を受けて様々なイベントに参加し演奏を披露するなど、音楽活動を通じて積極的に地域との交流を行っています。



★ 駒中太鼓

(駒ヶ林支部推薦)



阪神淡路大震災後の平成9年6月17日に「震災で傷ついたみんなを元気にしたい」という思いで発足し、地域の皆さんから応援していただいて今日まで歩んできました。

近年は、校内の活動になっていましたが、今年度は、久しぶりに地域の夏祭りに呼ばれ、校外の皆さんにも演奏を聴いていただくことができました。今後も地域に貢献する活動を続けたいと思っています。

★ 真陽小学校 3 年生

(真陽支部推薦)

真陽小学校の3年生は「商売繁盛大作戦」という学習活動に取り組んでいます。子どもたちが地域のお店を実際に訪問して、お店の方へインタビューを実施します。そこから課題を把握し、地域の方々と協力しながら解決策を提案する活動です。実際にポスターを作成して掲示することで来店を促進しました。この活動を通して、子どもたちの地域貢献意識が高まり、地域全体を盛り上げています。



★ 山崎 凜 さん 室内小学校

(室内支部推薦)

小学2年生の頃から5年間、ご両親とともに地域の新湊川の清掃活動を手伝ってくれています。清掃活動をしなが、川に住む生物や野鳥の観察も行い、川の環境保全活動にも貢献されています。

黙々と清掃活動に取り組んでいる姿と生物の観察を積極的に行う学びの姿勢を見て、まわりの私たち大人も頑張らなくては、といつも励まされています。



★ 木虎 大河 さん 高取台中学校

(五位の池支部推薦)

中学校の美術部で今年度制作した環境ポスターが「こども教育支援財団 第16回環境ポスターコンクール」で内閣総理大臣賞を受賞しました。中学生とは思えないほどに写實的に描かれています。環境と生物多様性というテーマを深く掘り下げ、ユーモアを取り入れた作品は、見る人に強い印象を与えます。美術部では、部長として部をまとめており、その人柄と高い創造力で後輩からの信頼も厚いです。



★ 高田 楓 さん 兵庫県立農業高等学校

(真野支部推薦)

子どもたちが危険な目に遭った時に助けを求めることができる「こども110番の店・家」をハロウィンの仮装をした子どもたちが巡る、真野地域の独自行事「マノウィン」に9年前から参加されています。

高校生となった今でも個性的な仮装を披露して、子どもたちを楽しませるとともに、お菓子を配る作業等も率先して行う姿勢は、見習うべきものが多く、毎年地域を盛り上げてくれています。

★ 奥村 龍聖 さん 彩星工科高等学校

(長田支部推薦)

高校でダンス部に所属し、全国大会で入賞するなど、輝かしい成績を収められています。今年度3月には、国際大会への出場を予定されています。

今年度の
主な成績

- ・全国ダンスドリル選手権大会（関西地方大会）HIPHOP1位（男子団体）
- ・全国ダンスドリル選手権大会MR.DANCE DRILL TEAM部門3位入賞（男子ソロ）



長田区青少年育成協議会 各支部の活動紹介

室内支部

朝の登校時の子どもたちの見守りをはじめ、1月には、復興餅つき会を開催して子どもたちに餅つきの体験をしてもらい、何時も喜ぶ笑顔一杯に歓声が上がっています。また、2月には卒業生激励大会を開き、小学校6年生と中学3年生の3年間なり6年間の頑張りを褒め、皆勤賞、精勤賞の表彰式を行い、子どもたちを励ましています。

今年は、室内小学校創立100周年を迎えるにあたり、実行委員会を立ち上げて、地域の皆さんと共にお祝いしたいと思っています。



12月に「名倉デー」を設け、地域全体で子どもたちを育てていけるよう、青少年育成協議会だけでなく、ふれあいのまちづくり協議会、小学校PTA、防災福祉コミュニティ、消防団、



小学校が一体となって行事を行っています。元々、餅つき体験を行っていましたが、今は、子どもたちが地域の方々が運営するゲームコーナーを巡るものとなっています。参加賞のお菓子もあり、体を使ったゲームに皆が楽しんで挑戦しています。活動中、地域の方々に名前を聞いたりハイタッチをしたりして、ふれあいやつながりを深めることにも取り組んでいます。地域の一員としての子どもたちが育つよう、これからも活動を続けていきたいです。

名倉支部

丸山支部

この数年コロナ禍で活動が制限されていましたが、令和6年度、4年ぶりに「楽しい集い」を開催しました。青少年の育成と環境作りを念頭に、消防団の方々に救急救命体操・クイズをして頂き、2種類のゲームとパン食い競争を実施し、2時間程度楽しい時を過ごしました。親子合わせて70名近くの参加者の笑い声が響き、思いっきり体を動かしました。目と目を合わせて、つながりを感じることができた有意義な時間となりました。

いつも地域の見守りがあり、安心して過ごせる地域・丸山であることを子どもたちや保護者の方々に知って頂けるよい機会になっていると思いますので、今後も継続して実施していきたいと思います。



子どもたちが安心安全に暮らせる街づくりを目標に学校や地域のみなさまと協力して活動しています。



目まぐるしく変化する社会ですが、子どもたちの様子を見てみると年相応に成長していく様は全く変わらないと思います。そんな子どもたちのために一番力を入れている活動は、長田神社の「夏越ゆかた祭」への出店です。

毎回くじ引きの景品を2,000個用意しますが、2日間でほぼ完売する大盛況さ！社会人になったお子さんから「お母さんたちって子どもに夢を与えているんやなー」と声をかけてもらえて、また頑張ろうと思いました。

宮川支部

池田支部

コロナの流行後、縮小傾向にあった子どもたちに向けたイベントの再興と規模の拡大に現在力を入れています。今年度は、ふれあいのまちづくり協議会や小学校PTAと協力し、既存の運動会や盆踊り等は、より子どもたちが参加しやすく、魅力あふれる内容にブラッシュアップしました。またハロウィン等、新しく企画したイベントも実施しています。案内には、従来通りのチラシ等はレイアウトを刷新し、小学校に協力いただき、「すぐーる」を有効活用しました。結果、子どもたちや保護者、地域の方々の参加が飛躍的に増えました。地域全体で賑やかな行事が実施されることは、地域の防犯にもつながると考えて取り組んでいます。



色んな行事でいつも「たこ焼き」担当が蓮池支部です。神戸まつりの地区行事「蓮池ワイワイフェスティバル」、夏の「蓮池盆踊り大会」や「秋のふれあい祭」でも、毎年同じ場所で出店しています。一度に250個以上焼けるたこ焼き器を使用し、12人がかりで焼いています。出来立てのたこ焼きのソースの香りは格別です。同じメンバーで20年程やっているの、なんの指示もなく、朝一番の「たこ切り」から最後の片付けまで整然と行われます。とても美味しいたこ焼きなので、お祭りに遊びに来た際には、一度食べてみてください。



蓮池支部

長田支部

大きな行事として、冬に「とんど」を春に「ふれあい祭」、夏に「盆踊り」を開催しています。今年度の「夏越ゆかた祭」では「あめ玉すくい」を出店しました。

行事を通じて、地域や学校、子どもが交流し、顔の見える関係性が出来る事が大切と考えています。また、学期毎にパトロールをする事で地域の安心、安全につながればと継続しております。特に、昨今は色々な事件が起こるので抑止力になるパトロールは重要であると考えています。これからも地域や学校と協力をして、子どものために活動が出来ればと思います。



残りの支部は、第38号で紹介します

「青少年を地域で讃える賞」とは？

長田区内において身近で頑張っている青少年を讃えることにより、本人のより一層の活躍を期待するとともに、地域で青少年の健全育成を推進することを目的として表彰しています。

表彰は、長田区内のおおむね25歳までの青少年で、次の項目に該当する個人又は団体・グループに対して行います。

- (1) 地域社会を明るく豊かにするために頑張っているもの
- (2) 仲間づくり及び団体・グループ活動の推進に積極的に努めているもの
- (3) 善行など他の青少年の模範となる良い行いがあるもの
- (4) 種々の困難な環境や条件を克服するなど、その努力が他の青少年の模範となるもの
- (5) スポーツ・文化等の分野において、地域の子どもたちを指導するなど、地域社会のために頑張っているもの
- (6) 前各号に掲げるもののほか、目的を達成するため、彰することが適当と認めるもの

＜広報部会＞

(丸山支部) 阪口	(蓮池支部) 久保	(真野支部) 伊藤	(駒ヶ林支部) 松平
(室内支部) 神保・奥村	(宮川支部) 上出	(長田支部) 藤本・山田	(御蔵支部) 中來田・三木
(名倉支部) 荒木	(池田支部) 竹田	(五位の池支部) 植田・川人	(長田南支部) 戸高
		(真陽支部) 今田・長谷川	